

人を、想う力。街を、想う力。

三菱地所グループ



人を、想う力。街を、想う力。



2026 年 10 月 7 日

報道関係各位

三菱地所株式会社

IZUMI PARK TOWN

泉パークタウン ストリートフェス

with まるごとデザインマーケット

開催日時：2026 年 10 月 10 日（土）

開催場所：仙台市泉区 泉パークタウン タピオ前センターストリート

三菱地所株式会社および三菱地所グループの株式会社泉パークタウンサービスが開発・運営を行う泉パークタウンは、2024 年度にまちびらきから 50 年を迎え、次の 50 年に向け、これまで培ってきたまちの魅力や価値をより高めるべく様々なプロジェクトが進行しております。この度、三菱地所は泉パークタウンタピオ前のメインストリートを歩行者天国化したイベント「泉パークタウンストリートフェス with まるごとデザインマーケット」を開催致します。

今年のストリートフェスイベントでは、各地のクリエイターを集め「まるごとデザインマーケット」を展開。アクセサリー、雑貨、イラスト、革細工、陶器、アパレルなど、ここでしか買えない様々なハンドメイド作品が集結します。

さらに、定禅寺ストリートジャズフェスティバルからの特別出演で、メインストリート上でのライブパフォーマンスステージも予定しております。

会場内には、キッチンカーをはじめとする飲食ブースを設ける他、キャンプフロンティアの企画協力でセンターストリート上にアウトドアカフェも展開予定です。クリエイティブ作品をフックとしたマルシェ・音楽・飲食と様々なコンテンツが秋の泉パークタウンを彩ります。



「泉パークタウン ストリートフェス with まるごとデザインマーケット」開催概要

開催日：2026年10月10日（土）11：00～17：00

会 場：仙台市泉区 泉パークタウン タピオ前センターストリート

主 催：三菱地所株式会社

事務局：株式会社泉パークタウンサービス

「泉パークタウン ストリートフェス with まるごとデザインマーケット」コンテンツのご紹介

■まるごとデザインマーケット

「まるごとデザインマーケット」は、東北の地域活性化を目的に、地域との連携を大切にしています。

自治体やクリエイターとの協力を通じて、東北ならではの魅力を発信するとともに、新たな交流創出や経済的循環を生み出すことを目指しています。地域資源を活かした企画や地元参加型の取り組みを積極的に行い、東北全体の魅力向上と持続的な発展につなげていきます。

本イベントでは、各地から多様なクリエイターが20団体以上出店予定です。

【出店作品一例】※出店内容は変更となる場合がございます。
レジンアクセサリ、オリジナルデニム作品、ステッカー、ポストカード、テディベアなど



※イベントイメージ

■定禅寺ストリートジャズフェスティバル 特別ライブステージ

仙台市の秋の風物詩ともいえる市民音楽祭「定禅寺ストリートジャズフェスティバル」から、特別出演。泉パークタウンセンターストリートを舞台に、パフォーマンスいただきます。

■キャンプフロンティア アウトドアカフェ

東北電力フロンティア株式会社が提供するキャンプサポートサービス「キャンプフロンティア」の企画協力で、アウトドアカフェを展開致します。

会場内に、テントやアウトドアテーブル、チェアなどを配置し、ご来場いただいたお客様が自由にくつろぐことができるレストスペースを提供します。

本スペースでは、数量限定でコーヒーの無料サービスを予定しております。



※イベントイメージ

■「泉ヶ岳 悠・遊フェス」連携企画

10月10日(土)同日開催予定の「泉ヶ岳 悠・遊フェス」(主催：泉区まちづくり推進協議会)との連携企画を展開。スタンプを1つ以上集めた台紙を、ストリートフェス会場における特設ブース(本部テント)までご持参いただいたお客様に、数量限定でプレゼントをご用意しております。



【参考】泉ヶ岳 悠・遊フェス

日 時：10月10日(土)9:45～15:30

会 場：オーエンス泉岳自然ふれあい館市民キャンプ場周辺

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社泉パークタウンサービス
TEL:0120-487-722 FAX:022-377-8605
平日 10:00～17:00

【参考】泉パークタウンについて

三菱地所が中心となってまちづくりを進めてきた、約1万世帯が居住する郊外型住宅団地です。総開発面積約1,074ha（約325万坪）。「人と自然の調和した快適な住環境」と「住む」「働く」「憩う」「学ぶ・集う・楽しむ」といった多彩な生活機能を備えた複合型の都市構築をテーマに、1969年に用地取得、1974年より分譲を開始。以降約50年にわたりまちづくりを行ってきました。

タウン内には、住宅をはじめ商業施設、ホテル、事業所、スポーツ施設、レクリエーション施設、緑あふれる公園、緑地がバランス良く配置され、それぞれが調和し合う独自のマスタープランが描かれています。

まちびらき当初より、お住まいの皆様とともにまちづくりを進める精神として「シビルライセンス」（まち全体を財産として共有し、住民自らがまちづくりに参加して一緒にまちを成長させていく理念）が掲げられており、この理念のもと行われるコミュニティ活動がまちの価値を維持・向上させ、成熟を深めています。

2019年5月には、泉パークタウンを対象地として国土交通省スマートシティモデル事業の「重点事業化促進プロジェクト」に選定され、2022年に販売を開始した「朝日」（一戸建住宅地：721区画）を中心に、既存街区も含めた郊外型住宅団地の社会課題解決に向け、先進的技術の導入やタウンマネジメントの仕組み構築に向けた各種検討・実証実験を進めています。2023年にはまちの共有施設「朝日センターハウス」と、住民専用アプリを用いた「くらしのポータルサイト（まちさぽ∞朝日アプリ）」のサービスインが完了し、新しくお住まいになった朝日の住民の方々に各種サービスをご利用いただいております。



▲泉パークタウン位置図



▲泉パークタウン航空写真



▲まちさぽ∞朝日アプリ

朝日ウェブサイト : <https://ipt-asahi.com/>

泉パークタウンウェブサイト : <https://www.izumi-parktown.com/>

【参考】その他東北地方における三菱地所グループのプロジェクト

三菱地所をはじめとする三菱地所グループ各社は、仙台市において、市内北部の泉パークタウン及び都心部を中心に、約50年にわたりまちづくりを進めています。都心部においては仙台パークビル・花京院スクエア等のオフィスビル、kurax等の商業施設の開発・運営管理のほか、仙台市のみならず東北地方の様々なエリアでも設計監理業務を請け負うなど、多岐にわたる事業を進めてまいりました。

また、2023年3月に再開発準備組合が設立され、事業協力者として携わる「仙台市青葉区一番町三丁目七番地区再開発計画」や、事業者として携わる仙台市泉区役所建替事業（2026年10月竣工予定）、仙台市太白区郡山で計画している高速IC直結の「次世代基幹物流施設」開発事業等、新たなプロジェクトも始動しております。私たち三菱地所グループは、今後とも多様な用途の開発に積極的に取り組み、住み・働き・集い・憩う方々に満足して頂ける地球環境にも配慮した魅力あふれるまちづくりを通じて、真に価値ある社会の実現に貢献します。



▲kurax



▲仙台パークビル



▲花京院スクエア